

新型コロナウイルス感染防止対策の取り組み

その3



緊急事態宣言の再発令や、まん延防止等重点措置の適用など、全国的に新型コロナウイルスの感染拡大が収まらない中、当施設においても、今まで以上に感染症予防、感染拡大防止対策に取り組んでいます。

前回までにお知らせしましたほか、新たな取り組みについてご紹介します。

空気清浄機



通所リハビリテーション、
各フロア、勤務室に
設置しました

移動式簡易陰圧装置



感染が疑われる
場合に使用します

面会用アクリル板



北信総合病院
施設課の手作りです

机上用アクリル板(飛沫防止用)



施設内テーブルに
設置してあります



アコーディオンスクリーン



各所に設置
してあります

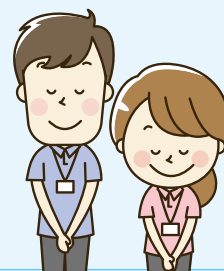


ご利用者様、ご家族様におかれましては、感染防止のためとはいえ、長期にわたる面会制限、施設内行事等を制限せざるを得ない状況となり、ご心配、ご迷惑をおかけしております。引き続き感染予防対策のため、より一層の強化徹底を図ってまいりますので、引き続きご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

令和3年度介護保険 報酬改定に伴う料金変更のお知らせ

令和3年4月から介護報酬改定に伴い、ご利用料金が変更になりました。

今回の改正では、新型コロナウイルス対策、大規模災害への備え、地域包括ケアシステムの推進、自立支援・重度化防止の取組の推進、が重要テーマとなっています。これに伴い、各種介護サービスの新設・廃止等によって、ご利用者様のご負担も変更となります。ご利用者様・ご家族様へは順次ご案内・ご説明等をお伝えしているところですが、ご不明な点がございましたらお問い合わせ下さい。





もえぎに鬼がやってきた！～節分行事を開催して～



まつば棟 高木洋介・丸山秀彰・島田望美



2月3日、当施設で節分の豆まき行事を行いました。世の中コロナ禍で感染対策による規制が多く、例年ご利用者様に楽しんで頂いている毎年恒例の行事も、ほとんど開催できていない状況です。ご利用者様の楽しみも少なく入所生活に少しでも活気を取り戻し、豆まきによるコロナ退散の意味も込め、感染対策をしっかり行った上で、節分の豆まき鬼退治が実現しました。

今回は、当施設で初めて女性スタッフの鬼役が実現しました。ご利用者様に大変好評でした。鬼のお面の下は、しっかりとマスクを着用。当日のスタッフ、ご利用

者様全員が健康チェック、手指消毒、豆の代わりに新聞紙を丸めた球を利用者様が鬼に投げつける。「鬼は外～コロナは外～福は内～健康祈願!」もえぎ全フロアへ鬼が駆け巡りました。怖がる方、笑顔の方、みんなが楽しんでくれていました。スタッフもご利用者様のそんな反応を久しぶりに見ることができ、喜びやモチベーションのアップに繋がりました。コロナ禍で厳しい現状ですが、今後も実現する限り楽しめる催しを開催できればと思います。



つくし棟 お楽しみ会



3月14日、つくし棟のお楽しみ会を行いました。

普段見られない笑顔や、昔を思い浮かべながら楽しんで頂くことが出来ました。手指消毒や換気等、感染予防に配慮しながら行いました。今後もご利用者様に喜んで頂けるようなレクリエーションを企画していきたいと思います。

季節行事

やしょうま作り



3月、まつば棟ではやしょうま作りを行いました。「やしょうま」とは、お釈迦様の命日に仏壇に供える米粉で作った団子のことで、こちらの北信地域ではよく食べられているおやつですね。

団子を捏ねながら、自然と昔を語りだす姿が多くみられました。

今後も季節の行事を大切にしていきます。

新入職員

4名の職員が新たに赴任しました。
みなさんよろしくお願いします。



理学療法士
なんば りゅうのすけ
難波 龍之介



作業療法士
なかむら たくみ
中村 匠



介護福祉士
たがわ ふみや
田川 郁弥



管理栄養士
たがわ みお
田川 み緒

編集後記

世界中が新型コロナウイルスに翻弄され、1年以上の月日が経ちます。

これから、四季折々の花が咲き、新緑が芽吹き、巡る四季をどれだけ楽しめるかは分かりませんが、新しい生活様式を取り入れながら、私たちの日常生活を少しでも取り戻したいですね。